

ディスクロージャー誌

令和2年8月期

JAしおのやの現況



(令和2年10月)

 JAしおのや

目次

組合長あいさつ	1
経営理念	1
農業振興活動	2
地域貢献情報	3
金融再生法開示債権（単体）	7
自己資本比率	8
主要勘定の状況	8
有価証券の時価情報	9
令和2年度上半期のトピックス	10
令和2年度下半期の取り組み	10

（注）本冊における表中の数値は単位未満切り捨てのため、合計に相違があります。

組合長あいさつ

皆様には、日頃からJAしおのやをご利用頂き、誠にありがとうございます。

全世界で猛威を振るう新型コロナウイルスについては、感染者数は減少してきておりますが、予断を許さない状況です。当JAでは緊急対策本部を設置しており、今後も感染防止の対策を図っていきます。組合員・利用者の皆様におかれましては、ご不便をおかけする場合がありますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

当JAは、経営方針や事業概要、経営情報を皆様に開示し、経営内容を正しく判断いただくため、「ディスクロージャー誌」を作成いたしました。是非、ご高覧いただき、当JAに対する一層のご理解を深めていただければ幸いです。

当JAは令和2年8月末において、貯金1,396億円、貸出金では306億円の残高を確保し、収支面では、運用資産の確保や一層の経費削減に努めた結果、経常利益は114百万円を計上するとともに、自己資本比率は15.85%程度となり、財務の健全化を図ることができました。

このディスクロージャー誌の半期開示は、平成16年8月期より実施し、今回も積極的な情報開示に努めています。

今後とも、農家組合員及び地域の皆様とともに歩み、地域経済の発展に寄与すべく、信頼性・健全性の向上とサービスの提供、併せて、組合員・利用者の満足度向上に努めて参りますので、一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

塩野谷農業協同組合

代表理事組合長 荒井 秀忠

1. 経営理念

◇JA理念

夢咲く未来へ・・・地域と共に

◇経営理念

1. 多彩で活力のある地域農業を振興します。
1. 総合事業を通じ地域社会に貢献します。
1. 経営の改革により健全な事業を展開します。
1. 組織活動の活性化により魅力ある組織づくりをすすめます。
1. 人材育成とやりがいのある明るい職場づくりをすすめます。

◇行動理念

1. あかるい姿勢で責任をもって行動します。
1. いつも改善改革の意欲をもって行動します。
1. さわやかな笑顔で誠意をもって行動します。
1. つねに目標をもって計画的に行動します。

2. 農業振興活動

●農業関係の持続的な取り組み

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標として取り組み、その実現に向けた取組施策を「重点実施分野」と位置付け、組合員とともに課題と目標を共有化し、持続可能な農業の実現に向けて取り組みを実践しました。

また、今後の国内農業の「再生産」が可能となる政策支援の充実と、農業政策の提案・政策推進を実践しました。

農産物直売所を生産者と消費者を結ぶ交流拠点として位置付けるとともに、消費者ニーズの把握及び出荷者との情報共有を通じて、売れる農産物の生産販売提案や品揃えの充実、農産物加工による付加価値向上の取り組みを支援し、売上高の拡大や生産拡大に取り組みました。

また、多様な担い手（女性・高齢者・定年帰農者等）に対し、農産物直売所で販売を目的とした作物の導入を働きかけ、所得増大を提案しました。

さらに、農業後継者はもとより、中途退職者のIターンやUターンによる新たな担い手の就農に向けて、JA独自の研修制度（㈱グリーンさくら）を活用しそれぞれのニーズに沿った的確な支援を実施しました。

●地域密着型金融への取り組み

（1）農業者等の経営支援に関する取り組み方針

当JAでは、農業者の協同組織金融機関として、「健全な事業を営む農業者をはじめとする地域のお客様に対して必要な資金を円滑に供給していくこと」を「当JAのもっとも重要な役割のひとつ」として位置づけ、当JAの担う公共性と社会的責任を強く認識し、その適正な業務の遂行に向け、金融円滑化にかかる基本方針を定め、対応しています。

（2）農業者等の経営支援に関する態勢整備

当JAでは、ご利用者からの新規融資や貸付条件の変更等の申込みに対し、円滑に措置を取ることができるよう、態勢を整備しています。

（3）農業者等の経営支援に関する具体的な取り組み

当JAは、農業者等の経営支援に関する具体的な取り組みとして、下記のような具体的な取り組みを実施しています。

- ・農産物直売所を中心とした生産者と消費者をつなげる場の設定
- ・農業簿記記帳代行の取り組みと農業経営分析・診断の強化
- ・経営不振農家に対するコンサルティング
- ・国、地方公共団体との連携による農業施策の活用
- ・営農担当者や営農経済渉外担当者による営農技術指導や適正農薬指導の実施
- ・新規就農者を対象とした研修事業
- ・負債整理資金の提供による償還負担の軽減

3. 地域貢献情報

●地域貢献に対する考え方

当JAは、矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。

JAは、組合員の農業と生活全般にわたる事業を展開し、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を提供する基本使命と、総合事業を通じて地域経済・社会的発展に寄与する社会的責任、金融機関としてその業務の公共性から信用を維持し、貯金者の保護を確保する公共的使命があります。このため当JAとしても、組合員・地域住民に信頼され、親しまれ、安心してご利用いただけるよう各事業機能強化に取り組んでいるところです。

また、地域文化との係わりとして、地域行事への参画、組合員学習室、農業体験教室、各種農業関連イベントなどの開催等、農業を通じた地域との交流を積極的に行っております。また、環境保全対策として使用済農業生産資材(廃ビニール等)についても、回収・処理に努めています。

さらに、安全で安心な農産物の生産をすすめるため、不必要農薬の回収や米の栽培暦の配布、栽培履歴記帳運動、園芸の防除日誌の記帳運動を展開しています。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉にしております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

また、JAの総合事業を通じて地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めてまいります。

当JAでは、平成20年に総合危機管理計画書を策定し、災害時においても事業継続を行うことに最大限努めております。

ア. 組合員数	令和2年8月末	令和2年2月末
正組合員数	9,930人	9,957人
准組合員数	5,281人	5,213人
合計	15,211人	15,170人
正組合員戸数	8,289戸	8,316戸
准組合員戸数	3,902戸	3,849戸
合計	12,191戸	12,165戸
イ. 出資金	3,011百万円	3,007百万円

●地域からの資金調達の状況（8月末）

貯金・積金（平均残高）

組合員等	115,057百万円
その他	23,309百万円
合計	138,366百万円

※ 上記「組合員等」には、地方公共団体等からの貯金・積金 7,286百万円が含まれています。

●地域への資金供給の状況（8月末）

(1) 貸出金（平均残高）

組合員等	27,145百万円
その他	3,307百万円
合計	30,452百万円

※ 上記「その他」には、地方公共団体等への貸出金1,831百万円が含まれています。

(2) 融資取扱状況（平均残高）

住宅ローン	14,574百万円
教育ローン	68百万円
自動車ローン	588百万円
営農ローン	317百万円
農業資金	1,295百万円
農業近代化資金	479百万円
日本政策金融公庫資金	0百万円
農業改良資金	—
畜産特別資金	—
就農支援資金	5百万円
その他制度資金	15百万円
災害条例資金	—
その他	13,106百万円
合計	30,452百万円

※ 上記のうち、「日本政策金融公庫資金、農業改良資金、農業近代化資金、畜産特別資金、災害条例資金、就農支援資金等」は、制度融資といい、農業生産の振興や農業後継者の育成などを目的に、国等が一定の制度に基づいて行う金融のことを言います。

制度融資には、大別して、国・県の財政資金による融資と、JA資金を原資として融資を行い、国、地方公共団体、JAが利子補給を行う制度があります。

前者の代表的なものは日本政策金融公庫資金（農業改良資金、就農支援資金含む）であり、後者の代表的なものは農業近代化資金、畜産特別資金となっています。

●文化的・社会的貢献に関する事項（地域との繋がり）

（1）文化的・社会的貢献に関する事項

J Aは農業者が中心となって構成され、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を安定的に供給することを基本使命としています。このため、農業関連を中心とした総合的な事業を展開しております。

組合員以外の一般の方にも各種事業を利用していただくことにより、地域経済・社会の発展に寄与する社会的責任、金融機関の一員として信用の維持・貯金者の保護を確保する公共的使命などを果たしています。

また、次代を担う児童・生徒たちに対しては、学校給食に地元農畜産物を提供する取り組みや、図画・作文コンクール、さらに、児童を対象とした露地野菜の定植・収穫体験等を開催するなど、農業への関心を高める取り組みを行っています。さらには、児童安全確保のため、配送用トラックや外務車両にステッカーを貼り、パトロール活動を行うなど、積極的に地域安全活動に努めております。

あわせて、平成10年には「日光杉並木」のオーナーとなり、世界遺産を後世に残す取り組みの一翼を担うことで文化的貢献を果たしています。

また、事務所周辺の清掃活動、クールビズ、ウォームビズの取り組みによる地球温暖化防止対策など、環境問題等に全職員が取り組んでいます。

（2）組合員・利用者との関係性強化

当J Aでは、組合員相互の親睦を図るとともに、地域の皆さまとの結びつきを強化するため、J A農産物直売所を生産者と消費者を結ぶ交流拠点として取り組みをすすめています。

（3）情報提供活動

組合員の皆さま向けに、毎月「広報誌・しおのや」を発行して、J Aの事業や地域の情報を提供しています。また、地域の皆さまへの情報発信として、4か月ごとにコミュニティ紙「ひだまり」の発行、年1回の准組合員広報誌「い〜もんめっけ！」の発行、J Aしおのやオリジナルカレンダーの配布のほか、インターネット上にホームページやF a c e b o o kページ、I n s t a g r a mを開設して、身近でタイムリーな情報提供に努めるとともに、皆さまからの情報やご意見等をeメールで受け付けています。

ホームページ <https://www.ja-shionoya.or.jp/>

eメール info@ja-shionoya.or.jp

F a c e b o o k <https://www.facebook.com/jashionoya/>

I n s t a g r a m アカウント名：ja_shionoya

(4) 店舗体制

(令和2年8月現在)

店舗名	住 所	電話番号	ATM 設置台数
本店	〒329-1312 さくら市桜野 1670-2	028-681-7555	
矢板支店	〒329-2164 矢板市本町 126	0287-44-2311	ATM 1台
片岡支店	〒329-1571 矢板市片岡 2099-93	0287-48-1141	ATM 1台
塩谷支店	〒329-2221 塩谷郡塩谷町大字原荻野目 148	0287-45-1103	ATM 1台
氏家支店	〒329-1312 さくら市桜野 1670-2	028-682-2921	ATM 1台
高根沢支店	〒329-1217 塩谷郡高根沢町大字太田 746-1	028-676-0232	ATM 1台
阿久津支店	〒329-1233 塩谷郡高根沢町大字宝積寺 2384-15	028-675-0038	ATM 1台
喜連川支店	〒329-1412 さくら市喜連川 1696	028-686-2042	ATM 1台
	塩谷郡塩谷町大字船生 3733-1 (湧水の郷しおや敷地内)		ATM 1台
	さくら市桜野 1581 (農産物直売所さくら敷地内)		ATM 1台
	塩谷郡高根沢町光陽台 1-9-3 (旧光陽台支所)		ATM 1台

店舗以外ATM設置台数 3台

4. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	令和2年8月末	令和2年2月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	171	188
危険債権	134	111
要管理債権	0	0
正常債権	30,718	30,701
合計	31,023	31,001

（注）1. 令和2年2月末から令和2年8月末までの間に、債権区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債権者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 債権区分は、次のとおりです。

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

・法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。

〔資産査定における破綻先、実質破綻先〕

②危険債権

・経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。

〔資産査定における破綻懸念先〕

③要管理債権

・3か月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権です。

〔資産査定における要管理先債権額のうち3か月以上延滞貸出金及び貸出条件緩和貸出金〕

④正常債権

・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び要管理債権以外のものに区分される信用事業債権です。地方公共団体等への債権も含まれております。

5. 自己資本比率

令和2年8月末	令和2年2月末
15.85%程度	15.62%

(注) バーゼルⅢを踏まえた新国内基準で算出しております。また、8月末は、当JAの上半期仮決算データを基に算出しており、確定した決算に基づく数値ではありません。

6. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	令和2年8月末	令和2年2月末	令和元年8月末
貯 金	139,636	138,276	133,637
貸 出 金	30,687	30,379	30,796
預 金	100,700	100,288	95,678
有 価 証 券	7,453	7,224	5,862
購買未収金	1,029	875	1,038

(注) 有価証券は、2月末は時価評価後、8月末は償却原価後の残高です。

7. 有価証券の時価情報

[売買目的有価証券]

売買目的有価証券については、当J Aでは投機的運用を行わないため保有しておりません。

[満期保有目的の債券]

(単位：百万円)

	種 類	令和2年8月末			令和2年2月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借 対照表計上 額を超える もの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	199	206	6	199	211	12
	社 債	200	201	1	500	504	4
	小 計	399	407	7	699	715	16
時価が貸借 対照表計上 額を超えな いもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	400	398	△1	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
合 計	799	806	6	699	715	16	

(注) 貸借対照表計上額は償却原価法（アモチ・アキュム）適用後、減損処理前のものです。

[その他有価証券]

(単位：百万円)

	種 類	令和2年8月末			令和2年2月末		
		取得価額	貸借対照表計上額	差 額	取得価額	貸借対照表計上額	差 額
貸借対照 表計上額 が取得価 額を超える もの	国 債	4,182	4,359	176	4,584	4,881	297
	地 方 債	1,473	1,613	140	1,476	1,642	166
	社 債	—	—	—	—	—	—
	小 計	5,656	5,972	316	6,060	6,524	464
貸借対照 表計上額 が取得価 額を超えな いもの	国 債	996	980	△15	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	小 計	996	980	△15	—	—	—
合 計	6,652	6,953	300	6,060	6,524	464	

(注) 取得価額は償却原価法（アモチ・アキュム）適用後、減損処理前のものです。

8. 令和2年度上半期のトピックス

年	月	できごと
令和2年	3月	* J Aしおのや女性会総代会 * 新規就農者育成研修事業研修生開講式
	4月	* J Aしおのや青年部通常総代会 * 新農機センター起工式
	5月	* 第22回通常総代会
	7月	* 新役員担い手訪問
	8月	* 女性会バルーンリリース

9. 令和2年度下半期の取り組み

令和2年度下半期において、下記の通りイベント等を予定しております。

- ・ 令和2年10月25日 年金相談会（喜連川支店）
- ・ 令和2年12月23日 1DAYインターンシップ
- ・ 令和3年 1月 感謝のつどい
- ・ 毎月第2日曜日 ローン相談会（矢板・氏家・阿久津支店）

※詳細につきましては当J Aのホームページ <https://www.ja-shionoya.or.jp/>をご覧ください。

今後も経営の透明性・健全性・信頼性のさらなる向上に努め、組合員・利用者の皆様のご期待に応えてまいります。



JAしおのや イメージキャラクター
「しおのん」

塩野谷農業協同組合

栃木県さくら市桜野1670番地2

TEL 028-681-7555 FAX 028-682-3222

ホームページアドレス

<https://www.ja-shionoya.or.jp/>

メールアドレス

info@ja-shionoya.or.jp